

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

災害発生情報 No.98

2018. 6

(一社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各事業場の安全衛生活動にご活用下さい。

業種	製造業	経験	11年	年齢	60代	男女	女性
発生月	3月	発生時刻	9時00分				
発生状況	床掃除をしていたとき、急の来客のため急いで走り出したところ、よろけて転倒したことから膝を骨折した。						
負傷の程度/部位	右膝の骨折			休業見込	3ヶ月		

～再発防止のために～

近年、50歳以上の中高年齢者の労働災害は増加傾向にあり、筑西労働基準監督署管内においては、半数以上が当年代において発生している状況です。特に転倒災害においては、6割以上が当年代で発生していることから、各事業場においては、中高年齢者による労働災害防止は基より、転倒災害の防止について取組みの強化をお願いいたします。なお、筑西署では、独自にリーフレットを作成し、中高年齢者の労働災害のより一層の防止について取組みを強化しているところです。ぜひ、参考にしてください。



◆日々ご安全◆

来月7月1日～7日までの1週間は、『**新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災**』をスローガンに、第91回全国安全週間が展開され、6月は準備期間となっております。また、6月は外国人労働者問題啓発月間であることから、特に外国人技能実習生を受け入れている事業場においては、技能実習生に対し今一度作業手順や安全のためのルールを理解してもらうことが重要となります。近年、外国人技能実習生の労働災害は増加傾向にあり、技能実習生の労働災害は年間約500件にも上ります。また、死亡又は後遺障害の残る重篤な災害も発生していることから、この機に事業場における総合的な安全管理の再確認をお願いいたします。

このほか、当署では平成30年度を初年度とする第13次労働災害防止推進計画（5ヵ年計画）において、交通労働災害防止も重点事項に掲げていることから、交通労働災害防止の取組みについても指導を強化しているところです。事業場におかれましては、地区交通安全協会から交通安全啓発DVD等を借用し、社内安全教育に活用する等、交通安全に係る実効有る取組みを行うよう併せてお願いいたします。

※この記事は、筑西労働基準監督署安全衛生課のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事故ですが、わかりやすいように一部加工する場合がございます。